



身近な福祉の窓口として



日頃より地区社会福祉協議会にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。
さて、当地区社協の「令和 6 年度決算」及び「令和 7 年度予算」が承認され、令和 7 年度の事業も始まりました。
地区社協はこれからも地域のみなさまの身近な福祉の窓口として、様々な取り組みを進めてまいります。
気軽に参加できる事業もたくさんありますので、皆さんお誘いあわせの上、是非ご参加ください。
宜しくお願い致します。

令和 7 年 6 月 二宮・飯山満地区社会福祉協議会会長 鈴木 欣次

令和 6 年度事業決算と 7 年度予算

活動事業項目	令和6年度主たる活動内容
ミニデイサービス	飯山満公民館で10回、町会会館等で2回の計12回開催
ふれあい・いきいきサロン	各種サロン、カフェや地域の親睦会等への対応と協力など
ボランティア育成	剪定講習会、ボランティア全体会議/研修等の実施など
広報	71号(6月)、72号(11月)、73号(3月)を発行
福祉まつり	各種団体等の協力により、10月6日(日)に開催
子育てサロン	公民館・児童ホームで“ゆびとまサロン”を計22回開催
福祉相談	地域の方からの各種相談に対応など
在宅福祉サービス	高齢者宅等の草取り・枝払いを中心に14件に対応
活動拠点整備事業	ミニデーサービスやふれあい・いきいきサロンなどの施設対応
見守り事業	安心登録カード登録者への「残暑見舞い・寒中見舞い」送付など
安心登録カード	災害時避難行動要支援者の情報共有に同意した方へ発行等
生活支援Co	地域福祉活動の対応、“集いの場”普及、各種情報発信など
シルバー男性料理教室	60歳以上の男性対象に6回、男女参加のそば打ちを2回開催

賛助会費のご協力ありがとうございます！

町会・自治会のみなさまからいただいた賛助会費の 40%を当地区社協が補助金として頂き、事業に活用されています。

賛助会費
300 円/世帯

船橋市社会福祉協議会

二宮・飯山満地区
社会福祉協議会

120 円
(40%)



令和 6 年度は、町会・自治会から 1,184,141 円の賛助会費をいただき、約 40%の 475,000 円を補助金として活用しております。

	科目	令和6年度決算	令和7年度予算
収入 (円)	前期繰越金	2,385,592	2,348,385
	補助金	475,000	400,000
	助成金	2,184,045	2,256,673
	寄付金	113,995	0
	事業参加費	245,600	301,200
	利用料・雑収入	47,699	20,000
	収入合計	5,451,931	5,326,258
支出 (円)	事務費	355,950	489,000
	ミニデイサービス	772,049	817,000
	ふれあい・いきいきサロン	145,679	215,000
	ボランティア育成	105,011	80,000
	広報	257,487	270,000
	福祉まつり	271,621	300,000
	子育てサロン	203,220	183,000
	福祉相談	71,898	60,000
	在宅福祉サービス	139,857	155,000
	活動拠点整備事業	13,000	33,000
	見守り活動	366,636	432,673
	安心登録カード	50,099	55,000
	生活支援CO	169,689	150,000
	シルバー男性料理教室	181,350	228,000
	支出合計	3,103,546	3,467,673
	次期繰越金・予備費	2,348,385	1,858,585

善意の輪 (令和 6 年度)



匿名様(2 件) 87 円
宮見台クラブ公園清掃班 様 62,000 円
飯山満 3 丁目町会 様 50,000 円
飯山満台悠々クラブ様(飯山満台町会) 1,908 円

ご寄付いただきありがとうございました

【福祉の豆知識】

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、

“「住まい」・「医療」・「介護」・「生活支援・介護予防」”

の体制を地域に作っていく仕組みで、地域が一体となり「助け合いの枠(自助・共助・互助・公助)」を通して、高齢者をサポートしていくことが必要です。

※ 固定な仕組みではなく、常に改善・改良を加えながら動かし続けていく仕組みです。

なお、地区社会福祉協議会は、

“生活支援・介護予防”

を担っています。

“地域包括ケアシステムとは？”

